

小中連携教育コーディネータ概論

教育DX時代における学び

久世 均(岐阜女子大学)

第1講 教育DX時代における新たな学び

【目的】

子供たち一人一人に個別最適化され、創造性を育む学びとは何か、その実現のための“新たな学び”とはどのような学びで、従来の学びとどのように異なるのかについて考える。

【学習到達目標】

- 教育DX時代の社会の変化について説明できる。
- 教育DX時代における新たな学びについて具体例を示して説明できる。
- 従来の学びと教育DX時代における“新たな学び”との関係について説明できる。

第1講 教育DX時代における新たな学び

1. 文部科学省におけるデジタル化推進プラン

- GIGA（Global and Innovation Gateway for All）スクール構想による1人1台端末の活用をはじめとした学校教育の充実
- 大学におけるデジタル活用の推進
- 生涯学習・社会教育におけるデジタル化の推進
- 教育データの利活用による、個人の学び、教師の指導・支援の充実、EBPM等の推進

第1講 教育DX時代における新たな学び

2. 教育DX時代における新たな学び

- GIGA（Global and Innovation Gateway for All）スクール構想
- 校内通信ネットワークの整備と児童生徒1人1台端末の整備に補助金制度を導入し、GIGAスクール構想を押し進めることになった。

課題

1. 教育DX（Digital Transformation）についてその効果と可能性について説明しなさい。
2. GIGAスクール構想について、具体例を挙げて説明しなさい。

第1講 教育DX時代における新たな学び

【目的】

子供たち一人一人に個別最適化され、創造性を育む学びとは何か、その実現のための“新たな学び”とはどのような学びで、従来の学びとどのように異なるのかについて考える。

【学習到達目標】

- 教育DX時代の社会の変化について説明できる。
- 教育DX時代における新たな学びについて具体例を示して説明できる。
- 従来の学びと教育DX時代における“新たな学び”との関係について説明できる。

小中連携教育コーディネータ概論

教育DX時代における学び

久世 均(岐阜女子大学)